

# 講 演 内 容

— 8月31日(土)

徳之島 天城会場 —

日 時	8月 31日 10時00分～12時00分		
氏 名	石井 英里子	職位	文学科英文学専攻 准教授
題 目	Need some help? 3語で伝わる天城町おもてなし英会話		
概 要	天城町で困っている外国人を見かけたら、Need some help? (何かお困りですか?) と声をかけられるようになってみませんか。この講座では、天城町や徳之島に来た外国人旅行者に声をかけるシーンを中心に、外国人観光客のおもてなしに使える実践的&とても簡単な英語表現について、ワークショップ形式で体験的に学びます。英語に苦手意識のある方も、英語が得意な方も、皆さん一緒に楽しく天城町おもてなし英会話を作りましょう。		
日 時	8月 31日 13時30分～15時30分		
氏 名	野呂 忠秀	職位	学 長
題 目	海の砂漠化「磯焼け」と海洋のゴミ問題		
概 要	コンブやホンダワラなどの大型海藻類が繁茂する「藻場」は、魚介類の産卵生育場所として海洋生態系上重要な役割を演じている。「磯焼け」とは、この大型海藻類が枯死流出し、白く変色した岩礁だけが残る現象のことで、イセエビやアワビに代表される沿岸漁業資源への影響が大きい。今回は「磯焼け」の原因や対策についてと海洋のゴミ問題の最新の研究成果を紹介する。		

— 9月7日(土)

与論会場 —

日 時	9月 7日 10時00分～12時00分		
氏 名	野呂 忠秀	職位	学 長
題 目	サンゴの白化現象とウミガメによる漁業被害		
概 要	サンゴ礁の隆起によって生まれた与論島において、サンゴの群落や珊瑚礁の存在は、沿岸漁業はもちろんのこと観光に与える影響も大きい。このサンゴの生態について最近の研究結果を紹介する。また、近年、奄美群島において問題となっている、ウミガメによる漁業被害についても、その取り組みを紹介したい。		
日 時	9月 7日 13時30分～15時30分		
氏 名	北 一浩	職位	生活科学科生活科学専攻 准教授
題 目	鹿児島発のデザイン		
概 要	今、地元を知り尽くしたデザイナーならではのアイデアとデザイン力で、地域を活性化させる動きが高まり、盛り上がりを見せています。鹿児島の若者たちがデザインした地元の特産物のパッケージからチラシ・名刺・地域ブランドまで、「鹿児島発」をキーワードに県立短大が関わった事例を紹介します。講演後にはデザインに関する個別相談もお受けします。		